



吉崎別院便り

バラバラでいっしょ！

になれるところ

蓮如上人、吉崎別院に「お着き」！

23日夜7時半頃、「蓮如上人の御影」が当別院にお着きになり、約400人の参詣者に迎えられました。17日に東本願寺を出発した「蓮如上人御影道中・御下向」は6泊7日、約240kmの行程の歩みが無事に終え、「蓮如上人の御影」が五辻輪番の手により本堂内陣に奉懸されました。

歓喜の熱で溢れる満堂の参詣者へ五辻輪番は、3月末に竣工した本堂ご修復の報告と、全国から寄せられた寄付金に対する謝意を表し、より一層のご協力とご理解をお願いをするともに、「蓮如上人のご苦勞とご遺徳を偲び、御同朋・御同行として共にお聴聞をして参りましょう。」と呼び掛け、5月2日晨朝まで勤まる「御忌法要」の盛儀に向けて声を弾ませました。また、御下向の全行程を歩まれた自主参加者12名へ完歩賞が一人ひとりに手渡されると堂内は温かい拍手に包まれ、特にアメリカから参加された清水哲朗さんへの拍手はより一層大きなものとなりました。



上 吉崎別院本堂に奉懸された蓮如上人御影。「お腰延ばし」の儀の様子。



右 北陸3県の他、遠くは北海道や東北・九州から集う参詣者。